

北海道新幹線開業による 道南域の水産業・農業の 活性化シンポジウム

平成24年 2月22日(水) 13:00 ~ 16:30

北斗市総合文化センター
かなでーる
北斗市中野通2丁目13番1号
電話 0138-74-2000

平成22年12月に東北新幹線が新青森駅までの開業を迎え、平成27年度には北海道新幹線が道南の新函館（仮称）駅まで開業される予定です。さらに平成24年度から北海道新幹線は函館一札幌間の工事が着工されることに決定しました。

現在では、新幹線は旅客専用として考えられています。道南域も含め北海道全域は水産業と農業を主産業としており、現在それら生産物はトラック輸送により青函フェリーと高速道路で首都圏へ多くの時間をかけて輸送されています。北海道新幹線が開業されると道南・東京間に新しい交通体系が出現します。また、将来札幌まで延伸した場合に北海道と東北・首都圏の繋がりが強固になります。

この新しい交通体系である北海道新幹線の車両の一部を利用して新鮮な水産物や農産物を輸送した場合、大きな経済波及効果があります。これらの新鮮な食材を通じて北海道観光への誘因効果も期待できます。

このような新幹線を活用した地域の水産業と農業の活性化の可能性を検討するシンポジウムです。

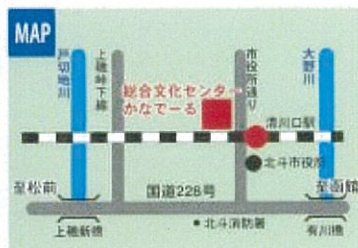
プログラム

- 13:00 ~ 開会挨拶
NPO法人水産物トレーサビリティ研究会 理事長 **三上 貞芳**
- 13:05 ~ 基調講演1「北海道新幹線白鳥便（仮称）の可能性について」
北海道商科大学 教授 **佐藤 馨一**
- 14:00 ~ 基調講演2「水産業・農業から北海道新幹線を考える」
北海道大学大学院水産科学研究院 客員教授 **渡辺 好明**
- 14:30 ~ 話題提供「東京魚商業協同組合3店舗販売実験とアンケート結果からみる生鮮水産物輸送の可能性」
公立はこだて未来大学 名誉教授 **長野 章**
- 15:00 ~ 休憩(10分)
- 15:10 ~ 総合討論「北海道新幹線開業による道南域の水産業・農業の活性化にむけて」
●コーディネータ：公立はこだて未来大学 名誉教授 **長野 章**
●パネリスト：(社)北海道商工会議所連合会 政経・企画部 部長 **石井 義康**
北斗市商工会青年部 部長 **澤田 暁**
株式会社①西清商店 代表取締役社長 **古伏協 隆二**
水産経済新聞社 記者 **石本 竜大**
- 16:20 ~ コメント・総括
北海道商科大学 教授 **佐藤 馨一**
北海道大学大学院水産科学研究院 客員教授 **渡辺 好明**
- 16:30 ~ 閉会挨拶
公立はこだて未来大学 名誉教授 **長野 章**



参加申込み・お問い合わせ

主催：NPO法人水産物トレーサビリティ研究会
共催：公立はこだて未来大学、北海道大学大学院水産総合基盤システム科学分野
後援：渡島総合振興局、北斗市、函館市、函館国際水産・海洋都市推進機構、
北斗市地産地消推進協議会、函館商工会議所、函館水産物商業協同組合
申込・問い合わせ：参加費無料 ※裏面にご記入の上、下記までFAXにて申込み下さい
北海道大学大学院水産科学研究院 (担当) 本松 敬一郎
FAX:0138-40-5631、TEL:0138-40-5630



北海道より直送

午前6時に函館魚市場で水揚げされた生簀イカ、活ホタテ、活ホッキを午前7時までに調理し、在来線と新青森駅からの東北新幹線で東京に搬送しました。

東京駅到着後、バイク便でお店まで輸送し、店頭で新鮮な水産物を販売しました。(写真は平成23年度の実験の様子です)



在来線から新幹線へ



店頭で販売



東京到着。バイク便で配送

平成 27 年に予定されている北海道新幹線開業に伴い、新鮮な水産物や農産物を小口荷物として北海道から東京へ輸送すると大きな経済波及効果があり、北海道の水産業や農業の活性化に大きく貢献することが期待されます。

水産物では、イカやホタテ、ホッキ貝そして農畜産物ではトウモロコシ、乳製品などが考えられ、平成 21 年の公立はこだて未来大学の調査では、新函館駅(仮称)始発と最終便の2便の新幹線の一車両を利用するだけで道南地域のGDPが約20億円になることが分かりました。

平成 23 年度地域づくり総合交付金地域づくり推進事業

北海道新幹線水産物 web サイト

<http://hokkaidoshinkansen.blog137.fc2.com>



平成 21 年度に輸送・販売の実験を行った際のお弁当

シンポジウム参加申込書

下記に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申込ください。

FAX 0138-40-5631

団体名	
氏 名	
氏 名	
氏 名	
氏 名	
氏 名	
住 所	
代表者連絡先	

■申し込み期限:平成24年2月20日(月)

■申込先:参加費無料 北海道大学大学院水産科学研究院 (担当) 本松 敬一郎

FAX:0138-40-5631、TEL:0138-40-5630

■問合せ先:公立はこだて未来大学 名誉教授 長野 章 TEL:090-2441-3617